



ものがたり

ある村にコッペリウスという人形作りの老人が住んでいました。

その家の窓辺にはかわいい少女コッペリアの姿がいつも見られました。この少女、実はコッペリウスが作った人形なのですが、あまりうまく出来ているので、村の人々はコッペリウスの娘だと思っていました。コッペリウスの向かいに住むスワニルダは、恋人のフランツがコッペリアに興味をもっているようで心配でたまりません。

ある日、スワニルダはコッペリウスの家に友だちと一緒に忍び込みます。コッペリウスは家の扉が開いているのを不思議に思いながら家の中に入っていきます。一方、フランツもコッペリアに会おうと忍び込みます……。

主なキャスト



スワニルダ
志賀育恵



フランツ
キム・セジョン



コッペリウス
青田しげる



東京シティ・バレエ団

1968年、日本のバレエ界では当時唯一であった合議制のバレエ団として設立。

以来合議制によるという創立理念を大切に、古典バレエと創作バレエを両輪のごとく上演し続けている。

現在までの主な上演作品には、古典バレエでは「ジゼル」「眠れる森の美女」「白鳥の湖」「コッペリア」「シンデレラ」、創作バレエでは「エスメラルダ」「お夏・清十郎」「綾の鼓」「トッカータ」「オラショ」「第九交響曲」「ノスタルジー」「メカゴブルー」「失われた家族」など多数の作品がある。

公演形態としては、韓国・中国等の海外公演、自主公演、文化庁、公文協、全国子ども劇場、学校の主催公演のほか、オペラ公演の助演など、1400ステージにのぼる出演活動を続けている。



NPO 柏市子どもすぺーす

～子どもたちの豊かな成長を願って～

私どもNPOこどもすぺーす柏は、2013年6月に設立10周年を迎えます。前身の「柏子ども劇場」が設立30周年となった2003年、さらに社会に貢献したい、という思いからNPO団体となり、「NPOこどもすぺーす柏」と名称も新たにスタートをしました。

「ぜひ子どもたちに届けたい」と思うお芝居に出会えば、全国どこからでも劇団を招いて開催する「おやこ舞台鑑賞会」、異年齢で行うキャンプやデイキャンプ、子育て講演会や子どもの居場所事業など、活動は多岐にわたります。私たちはこれらの事業を通し、子どもたちが豊かに成長することを願っています。

おかげ様で、私どもの事業（活動）を待ちわびて下さっているという声も増えてきました。これからもますます皆様に喜ばれ期待されるNPOを目指していききたいと思います。

10周年記念事業「コッペリア」

コミカルでわかりやすく、バレエファンはもとより、まだバレエを見たことがない方や、小さな子どもたちも楽しめる「コッペリア」。1870年の初演以来、世界中で愛されている傑作バレエです。

私たちは、10周年をこの「コッペリア」で祝いしたいと思います。当日、子どもたちに楽しいパンフレットも用意します。

事前の準備や当日の運営を全てボランティアで行うことなどにより、チケット代を低く抑えています。是非ご家族でお楽しみください。そして豊かな時を過ごしてください。

10周年記念事業

「太鼓と芝居のたまっ子座」

体育館いっぱいに
響き渡る太鼓と
楽しいお芝居

2013年11月10日（日）
柏市立柏第三小学校体育館

